

Y06b

インドネシアとモンゴルにおける「君もガリレオ！」実施とその評価

縣秀彦、関口和寛、石川直美、石崎昌春、小宮山浩子、高田裕行、平井明、吉田二美（以上 国立天文台）、川村晶（川村総研）、室井恭子（元国立天文台）、Hakim L.Malasan 他（バンドン工科大）、Tsolmon Renchin 他（モンゴル国立大）

国立天文台では、政府開発援助ユネスコ活動費補助金を得て、世界天文年 (IYA) 後の 2010 年度にインドネシア、2011 年度にモンゴルにて「君もガリレオ！」プロジェクトを実施した。「君もガリレオ！」は、IYA2009 主要企画である Galileoscope の関連企画であり、400 年前、ガリレオ・ガリレイが初めて宇宙を観察したのと同じ口径 4cm の組み立て式望遠鏡 (15 倍, 35 倍の 2 種類) をアジアを始め世界各国に配布し、ワークシートを活用した天体観察により、世界中の子どもたちにガリレオ等先達が体験した驚きや発見の追体験をしてもらおうという日本発の国際天文教育プロジェクトである。

インドネシアでは、バンドン工科大学ボスカ天文台の協力を得て、地元の小・中・高校の教師向けに指導者講習会を次の 5 箇所にて 2011 年 2-3 月に実施し 281 名が参加した。国立ジャカルタ第 38 高校、ジョグジャカルタ州立大学、マタラム大学、ロッコン・St. ニコラウス高校、GRAHA テクノロジーセンター。また、ワークショップ実施に先立ち、Web を整備し、新規「君もガリレオ！」ワークシート 7 種類の日本語、英語、インドネシア語版を制作した。一方、モンゴルでは、モンゴル国立大学と協力しワークシートのモンゴル語化を進めると共に、中・高の教師を対象に 2011 年 6 月、ウランバートル、ホブド、マンガド村、ゴビ砂漠各地等でワークショップと天体観望会を実施中である。ワークショップ実施後も、各国と連絡を取り継続的な事業評価を目指している。講演ではこれらの活動の詳細とその評価について述べる。 <http://www.kimigali.jp/> 参照